



若葉青葉の候、皆さま方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
今月の診療科別予定表を同封いたしますのでご参照ください。  
今後とも、患者さまのご紹介をよろしくお願いいたします。



## 1. 看護部長のご挨拶



看護部長  
なかじま かずよ  
中嶋 和代



この度4月より阪南市民病院の看護部長として赴任いたしました中嶋和代と申します。  
阪南市民病院は、地域住民の方々に「私たちの病院」と思って頂けるように「やさしい」「ていねい」「あったかい」医療の提供に努めております。

看護部では、患者さまに寄り添い、患者さま一人ひとりに最良な看護が提供できるように、知識や技術だけではなく、看護師自らが考え実践できる力を身につけ、心のこもった、ぬくもりのある看護が提供できるよう日々研鑽に励んでおります。

職員皆が顔の見える関係で協力していける強みを活かし、職員ひとり一人が今できることは何かを問い続け、対話を大切にしながら、病院の内外に広く視線を向けて地域の皆さまに信頼される病院づくりを目指しています。

近隣の病院・診療所・訪問看護ステーション・施設等と連携を取り、地域の皆さまが住み慣れた場所で健康で安心して暮らせる街づくりに貢献して行きたいと思っておりますので、ご指導・ご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 看護部方針

- ☆豊かな感性と最善の心配りで看護を実践します
- ☆絶え間ない質の向上をめざし看護職としての責務を果たします
- ☆多職種との連携を図りゆきとどいた看護を実践します
- ☆社会・医療の動向を見据えた看護マネジメントを実践します





# 眼科のご案内



当院に眼科 常勤医師が赴任して半年が経ちました。  
対応可能疾患など当院「眼科」の現状をお伝えいたします！



眼科 医長  
むらい かつゆき  
村井 克行



当科では、眼科領域全般の診療に加え、特に糖尿病に関しては内科と連携し、積極的に眼科疾患へのスクリーニングを行っています。網膜症の悪化がみられる方は蛍光造影眼底検査、OCT検査により、網膜レーザーや抗VEGF療法を行っています。

硝子体手術加療が必要な方に関しては、同法人グループの府中アイセンターや患者さまのご希望に応じて他院へご紹介しております。

白内障は短期入院での手術を行っており、安心安全な治療を心がけています。また、緑内障はハンフリーやゴールドマン視野検査、OCT

検査を用いて点眼加療を主にしており、手術が必要な方に関しては適切な病院へご紹介しております。涙道疾患は涙点プラグを行っていますが、涙道内視鏡による診断治療が必要な方はご紹介しています。

小児の斜視、弱視に関しては視能訓練士と一緒に診療加療を行っています。

黄斑疾患でICG造影眼底検査やより詳細なOCT検査が必要な方、また、診断加療が難しいぶどう膜炎などの炎症性疾患などは和歌山県立医科大学附属病院へ紹介しております。

あと、コンタクトレンズ処方 は月2回程度、金曜日の午前に行っています。また、眼鏡処方は診療後の予約にて受け付けています。今後とも患者さまのご紹介を宜しくお願いいたします。



## 対応可能疾患

- ・白内障 ・緑内障などの視神経疾患 ・糖尿病網膜症などの網膜硝子体疾患
- ・霰粒腫、結膜炎、ドライアイなどの角膜疾患に関する眼表面疾患
- ・ぶどう膜炎などの炎症性疾患 ・斜視弱視

※些細なことでも対応いたしますのでご相談、ご紹介を宜しくお願いいたします。



## おねがい

- 受診時に散瞳剤を使用し散瞳眼底検査を行っています。ご紹介の際は、患者さまご自身でのお車の運転を避けていただくようご案内をお願いいたします。
- 小児の診察は視力検査の時間もかかりますので、待ち時間が長くなる場合がございます。



社会医療法人生長会 阪南市民病院 地域連携室

(直通) TEL 072-471-3020 FAX 072-471-3977

受付時間 午前8:45~午後6:00 ※土曜日は午後0:30までとなります

